

祈りの道 善光寺西街道ルネッサンス事業

取り組みに至る背景・事業の目的

「歩いて魅力のある村づくり」をテーマに地域資源を掘り起こす中で、善光寺西街道に着目した。街道がもつ歴史の厚みや奥深さに気付き、街道という資源を最大限活かすために、洗馬宿から善光寺までを歩く道として復活させることを決意し、平成17年より5ヵ年計画を立案した。まずは街道沿線のネットワークづくりを中心に私たちの考えを知っていただき、共感の輪を広げることにした。そして地元ならではの歩くために必要な情報を収集していった。

事業内容

善光寺西街道の再生、整備を地域づくり団体「村づくり会議」が中心となってい、歴史の街道という地域資源を有する地域同士が、点と点ではなく、線でつながる広域的な地域ネットワーク「古くて新しい街道づくり」を構築した。



- 善光寺街道宿場サミットの開催
街道沿線の地域づくり団体が一堂に会し、情報交換とネットワークづくりを行った。
- 街道歩きイベントの開催等
各宿場の協力を得て、街道歩きのイベントを実施するとともに、善光寺まで歩いて詣でられる仕組みを作るための実地調査等を実施した。
- 「善光寺西街道かわら版」の発行
各宿場の情報を共有し、ネットワークをより広げるための情報誌を年4回発行した。
- 宿場サミットには12団体、150名が参加、また、ウォーキングイベント（2回実施）に150名が参加した。
- その他、街道沿いの地酒や地域の食材を生かした創作料理の開発や、街道沿いにPR用ポスターを掲示する「善光寺西街道キャンペーン」を実施した。

事業効果

各宿場間の連携と情報交換により広域的なネットワークの構築が図られ、平成21年度の善光寺御開帳を見据え、全国に善光寺西街道をPRすることができた。

また、広域的なネットワークにより、共通した目標を見据え、先人が築いた歴史、文化を見直すとともに、豊かな自然を満喫してもらうことができた。

工夫・苦労した点、課題、今後の取り組みなど

それぞれ地域性の違う80キロの沿線をまとめることは容易ではない。まだ声を掛けていない団体や地域がある中で、今年善光寺街道協議会を立ち上げた。今後、より多くの賛同者を得る努力が必要となる。それとともに御開帳を機に街道の歩き旅を毎月開催する。今後5年間は歩き旅のスタイルを確立するために実践を重ね、仕組みづくりを充実させていく。

【選定のポイント】

善光寺西街道沿線の他地域との広域的ネットワークが構築され、新たな観光客誘致等の波及効果が期待できる。

団体名	麻績村 村づくり会議	事業タイプ	ソフト事業
連絡先	麻績村役場総務課 0263-67-3001	事業費	1,650,000円
		支援金額	1,650,000円